

国民健康保険事業特別会計

歳入決算額 86億 838万8千円

歳出決算額 85億3,939万3千円

歳入歳出差引額 6,899万5千円

国民健康保険事業の健全な運営を確保し、被保険者の疾病や負傷、出産又は死亡に関して保険給付を行うとともに、保健事業として特定健康診査、特定保健指導など被保険者の健康の保持・増進のため必要な事業を実施した。

また、年6回の医療費通知に加え、ジェネリック医薬品について、差額通知書を年3回送付し、被保険者証の更新時にジェネリック医薬品希望シールを送付するとともに、医療機関並びに調剤薬局にも置いてもらうことでジェネリック医薬品の使用促進を図り、医療費の適正化に努めた。

歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
国民健康保険税	1,321,382	15.3	1,367,135	18.6	△ 45,753	△ 3.3
使用料及び手数料	753	0.0	815	0.0	△ 62	△ 7.6
国庫支出金	2,011,931	23.4	2,030,098	27.6	△ 18,167	△ 0.9
療養給付費交付金	217,512	2.5	377,011	5.1	△ 159,499	△ 42.3
前期高齢者交付金	1,422,319	16.5	1,409,217	19.2	13,102	0.9
県支出金	393,419	4.6	429,134	5.8	△ 35,715	△ 8.3
共同事業交付金	1,996,787	23.2	971,138	13.2	1,025,649	105.6
財産収入	66	0.0	18,883	0.3	△ 18,817	△ 99.7
繰入金	1,133,478	13.2	633,458	8.6	500,020	78.9
繰越金	96,692	1.1	96,016	1.3	676	0.7
諸収入	14,049	0.2	19,892	0.3	△ 5,843	△ 29.4
合 計	8,608,388	100.0	7,352,797	100.0	1,255,591	17.1

歳出

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	40,337	0.5	32,377	0.4	7,960	24.6
保険給付費	4,815,084	56.4	4,801,575	66.2	13,509	0.3
後期高齢者支援金等	822,780	9.6	830,345	11.4	△ 7,565	△ 0.9
前期高齢者納付金	546	0.0	636	0.0	△ 90	△ 14.2
老人保健拠出金	35	0.0	35	0.0	0	0.0
介護納付金	350,063	4.1	384,978	5.3	△ 34,915	△ 9.1
共同事業拠出金	2,054,216	24.1	1,037,042	14.3	1,017,174	98.1
保健事業費	74,688	0.9	77,696	1.1	△ 3,008	△ 3.9
基金積立金	300,066	3.5	18,882	0.3	281,184	1,489.2
諸支出金	81,578	0.9	72,538	1.0	9,040	12.5
合 計	8,539,393	100.0	7,256,104	100.0	1,283,289	17.7

【保険健康課】

○国民健康保険の加入状況

(年度末現在)

区 分		平成27年度	平成26年度	増減
総 数	人口 (人)	46,437	46,945	△508
	世帯数 (世帯)	19,453	19,125	328
国民健康保険	加入者数 (人)	15,017	15,494	△477
	世帯数 (世帯)	8,000	8,144	△144
一般被保険者数 (人)		14,525	14,790	△265
退職者被保険者数 (人)		492	704	△212

国保への加入割合は、世帯で41.1%(前年度比1.5ポイント減)、被保険者数で32.3%(前年度比0.7ポイント減)となっている。

○保険給付費等の状況

区 分	平成27年度		平成26年度		増減率 (%)	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
療養給付費	一 般	242,923	3,946,718	243,130	3,896,178	1.3
	退職者	11,870	190,174	16,091	244,851	△22.3
	計	254,793	4,136,892	259,221	4,141,029	△0.1
療 養 費	一 般	6,778	34,001	6,663	32,333	5.2
	退職者	299	1,427	340	1,649	△13.5
	計	7,077	35,428	7,003	33,982	4.3
高額療養費	一 般	7,758	567,284	7,675	536,517	5.7
	退職者	300	27,098	409	37,767	△28.2
	計	8,058	594,382	8,084	574,284	3.5
高額介護 合算療養費	一 般	28	454	5	17	2570.6
	退職者	1	2	0	0	0.0
	計	29	456	5	17	2582.4
(小 計)	一 般	257,487	4,548,457	257,473	4,465,045	1.9
	退職者	12,470	218,701	16,840	284,267	△23.1
	計	269,957	4,767,158	274,313	4,749,312	0.4
出産育児一時金		86	35,685	83	33,120	7.7
葬 祭 費		68	1,700	92	2,300	△26.1
後期高齢者支援金			822,780		830,345	△0.9
前期高齢者納付金			545		636	△14.3
介護納付金			350,063		384,978	△9.1
高額医療費共同事業 拠出金			199,327		177,319	12.4
保険財政共同安定化 事業拠出金			1,854,890		859,723	115.8

○疾病対策費 1,367万8千円

【保健事業】

- ・ 歯科検診 受診者 46名 委託料 209千円
- ・ 健康づくりローンボウルズ大会 参加者 90名
- ・ 健康カレンダー作成・配布 1万部（2万部のうち、一般会計の健康対策費と折半）

【医療費適正化事業】

- ・ レセプト点検員（3名）雇用による診療明細書（レセプト）点検
- ・ 医療費通知（年6回：5月、7月、9月、11月、1月、3月）
延べ 38,570世帯へ通知
- ・ ジェネリック医薬品利用差額通知（年3回：5月、9月、1月）
延べ 2,448世帯へ通知

【重症化予防事業】

エコボシステム（健診、病歴・レセ分析システム）を活用し、特定健診の結果において要医療判定となった方へ、受診勧奨と生活改善指導を実施した。

- ・ エコボシステム活用受診勧奨数 317人（CKD予防対象92人含む）
- ・ 栄養教室 2回 参加者数 53人（うち1回は事後指導と同時開催）



○特定健康診査等事業費 6,101万円

「島原市特定健康診査等実施計画」に基づき、メタボリックシンドロームの該当者・予備群を的確に把握するための特定健康診査を実施し、その結果において保健指導を必要とする対象者に対し、生活習慣病を改善させるために支援する特定保健指導事業を実施した。

また、特定健康診査受診率向上を目指して、各種団体等への普及啓発や個別の電話勧奨及び健康づくり推進員等による個別訪問受診勧奨を行った。

さらに、30歳、35歳の若年被保険者に対し、生活習慣病の予防と早期発見を目的とした節目健康診査を実施し、異常のあった者に対し保健指導を行った。

併せて、特定健康診査及び節目健康診査対象者のうち、30歳から70歳までの5歳刻みの方を対象として、胃がんの予防・早期発見のため、胃がんリスク検査を希望者に対し実施した。

- ・ 特定健康診査 (集団) 実施日数 32日 受診者数 1,166人
(個別) H27.6月～H28.2月 受診者数 3,348人
受診率(暫定値) 45.8%(H28.5月末現在)



- ・ 特定保健指導 動機付け支援 年度内指導人数 375人
評価実施件数 171件(H28.5月末現在)
- 積極的支援 年度内指導人数 149人
評価実施件数 34件(H28.5月末現在)
- 評価実施率(暫定値) 39.1%(H28.5月末現在)

- ・ 特定健康診査結果説明会(集団健康診査のみ) 21回 707人
- ・ 事後指導 心筋梗塞予防 1回 41人
脳梗塞予防 1回 62人
糖尿病合併症予防(従事者対象) 1回 9人



・節目健康診査（30、35歳）

(集団) 受診者数 11人
 (個別) 受診者数 43人
 受診率 23.3% (H28.5月末現在)
 保健指導実施者 2人
 医療機関受診勧奨者 6人

平成27年度節目健康診査のご案内

30・35歳になるあなたへ
 ～若い時期から自分の健康に目を向けよう～

健康 持ちあなたの生活を豊かにする大切な財産です。
 生活習慣病は自覚症状が無く進行します。そのため、予防にはより若い時期から自分の健康に関心を持ち、生活習慣を改善することが大切です。
 そこで健診を受ける機会が少ない30歳・35歳の国民健康保険加入者へ、今年度から**【節目健診】**を開始しました。生活習慣病の予防と早期発見のため健診をおすすめします。

健診の受け方

- ①健診を受けたい・・・積極的に参加してある健診健診や目標を達成
- ②健診を受ける・・・健診健診で受ける人 → 健診健診で健診!
- ③結果が良く・・・結果に満足してある健診健診や目標を達成
- ④結果が悪く・・・メタボリックシンドロームのリスクがある人のみ
 保健指導を受ける

内容

- 問診 ●身体計測 (身長 体重 腰囲) ●診察
- 尿検査 (尿蛋白 尿糖 尿潜血)
- 血液検査 (総コレステロール 中性脂肪 血糖 尿酸 尿酸 腎機能)
- 心電図検査 ●血圧測定 ●眼底検査 (医師の判断による)

費用 **無料**

注意事項

- 保健証と受診券(問診)が必ず必要です。
- 部員、病気に通院している人も対象となります。
- 健康診断を受けた人はお知らせください。
- 受診前日は禁酒禁煙をお願いします。結果を十分にたよりましょう。

貴がら「がん」リスク検査を受けてお知らせください。
 平成26年度から特定健診に併せて、**癌検出に「がん」リスク検査**を実施しています。
 癌検出内訳、血液検査でがんの疑いの状態を調べ、**貴がら「がん」リスク検査**を実施します。東京都庁

問い合わせ先: 有明保健センター TEL: 68-5335
 島原市保健センター TEL: 64-7713
 島原市役所 国民健康保険班 TEL: 63-1111



・胃がんリスク検査

特定健康診査対象者 (40, 45, 50, 55, 60, 65, 70 歳)

(集団) 受診者数 138人
 (個別) 受診者数 368人
 受診率 28.3% (H28.5月末現在)

平成27年度 特定健康診査
「胃がんリスク検査」を受けられる方へ

胃がんリスク検査とは?
 血液検査で胃の粘膜の状態を調べ、**胃がんにかかっているリスク**を調べます。
 ① 胃の粘膜の状態と② ヒストロロギックの有無を確認します。

① ヒストロロギック検査
 血液検査で胃の粘膜の状態を調べることです。胃がんのリスクを調べます。

② ヒストロロギック検査
 胃がはじり腸に腫瘍していないかどうかを調べる検査です。

検査の流れ

```

    対象者 (40, 45, 50, 55, 60, 65, 70 歳の方)
    ↓
    特定健康診査で胃がんリスク検査を受ける
    ↓
    問診
    ↓
    採血
    ↓
    結果
    ↓
    A群 → 再検査なし
    ↓
    B群 → 再検査あり
    ↓
    C群 → 再検査あり
    ↓
    D群 → 再検査あり
    
```

A B C 分類について

検査項目	結果	分類	対応
ヒストロロギック検査	陽性 (+)	A群	再検査なし
	陰性 (-)	B群	再検査あり
胃の粘膜検査	陽性 (+)	C群	再検査あり
	陰性 (-)	D群	再検査あり

【注意】
 本検査は、胃がんにかかっているかどうかのグループ分けです。必ずしも、胃がんにかかっている、必ずしもかかっていないということではありません。
 ●検査が胃がんのリスクを調べるための検査であり、必ずしも胃がんを診断するものではありません。
 ●検査結果に疑問がある場合は、医師に相談してください。
 ●この検査は、胃がんのリスクを調べるための検査であり、必ずしも胃がんを診断するものではありません。胃がんのリスクを調べるための検査であり、必ずしも胃がんを診断するものではありません。

お問い合わせ: 島原市有明保健センター (生活習慣病対策課) 0957-68-5335

節目健康診査対象者 (30, 35 歳)

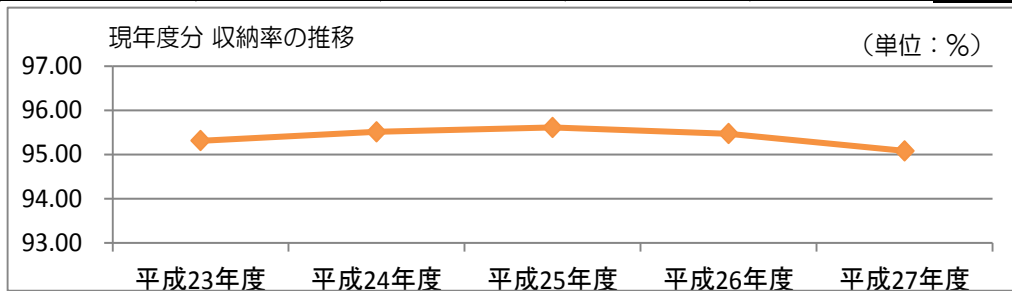
(集団) 受診者数 6人
 (個別) 受診者数 42人
 受診率 20.7% (H28.5月末現在)

【税務課】

○国民健康保険税の収納率の推移

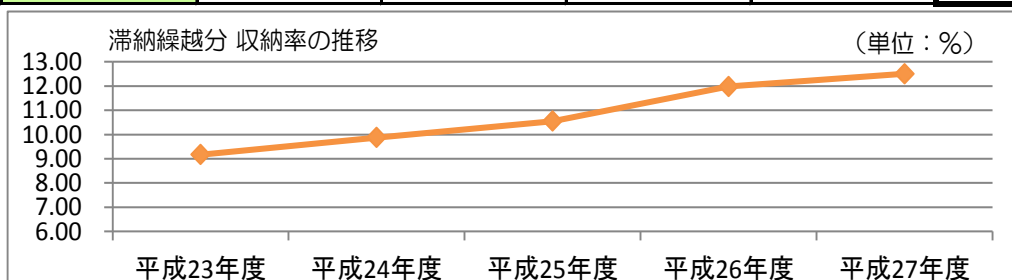
現年度分

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
調定額（千円）	1,493,035	1,447,694	1,453,934	1,383,285	1,340,346
収納額（千円）	1,423,027	1,382,733	1,390,096	1,320,577	1,274,427
収納率（％）	95.31	95.51	95.61	95.47	95.08



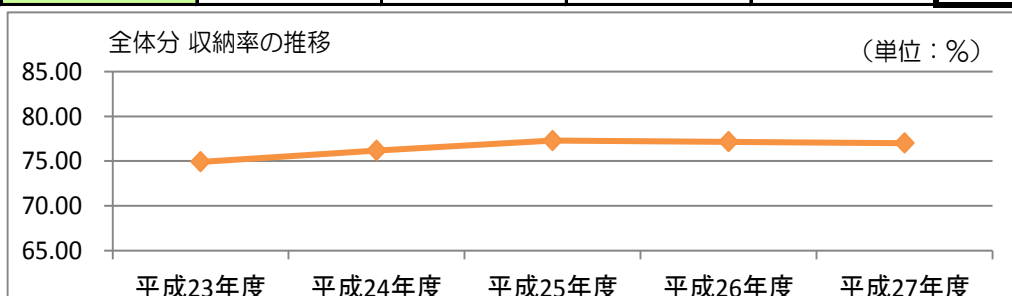
滞納繰越分

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
調定額（千円）	462,944	421,831	399,069	388,638	375,583
収納額（千円）	42,436	41,620	42,102	46,558	46,954
収納率（％）	9.17	9.87	10.55	11.98	12.50



全体

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
調定額（千円）	1,955,979	1,869,525	1,853,004	1,771,923	1,715,929
収納額（千円）	1,465,463	1,424,353	1,432,198	1,367,135	1,321,381
収納率（％）	74.92	76.19	77.29	77.16	77.01



○賦課徴収経費事業 3,097万7千円

◇国民健康保険事業の財源となる保険税の賦課徴収事務については、納税者の負担の公平かつ適正な課税を図るため、所得の把握について課税資料の収集、未申告者の所得調査を行った。また、各納税義務者が賦課状況を把握できるよう課税明細書を納付書と同時に送付した。

◇「国保だより」を作成配布し、国民健康保険制度の周知により納税意識の高揚と収納率の向上に努めた。

印刷部数 10,500部 印刷製本費 12万5千円

◇納税協力組合に対して納税報奨金を交付した。

納税報奨金交付状況（国保税分）

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
納税組合数	78組合	72組合	67組合	62組合	58組合
納税報奨金額	3,594千円	3,137千円	2,948千円	2,643千円	1,965千円

◇国保税務事務を共同電算処理で行うため、負担金を支出した。

島原地域広域市町村圏組合電子計算機管理費負担金 18,350千円

○収納事務

◇ファイナンシャルプランニング事業 28万円

- ・ファイナンシャルプランナーの活用（国家資格を持った家計診断の専門家）
滞納者が抱える金銭問題に対し、ファイナンシャルプランナーを活用し、ローン返済計画の見直しなど家計の診断と指導を行い、滞納者の経済的自立の支援を図り、納税につなげて行くきめ細やかな納税相談の実施。（毎月1回）

【実績】

●納付額実績

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
相談件数		67	55	42	
改善件数		41	31	13	
改善比率		61.19%	56.36%	30.95%	
納付状況	納付額	市税	6,526,833	21,192,773	14,432,049
		国保税	5,569,500	13,030,556	18,294,955
		計	12,096,333	34,223,329	32,727,004
〔円〕	納付予定額	12,147,806	10,382,656	6,202,299	
	計	24,244,139	44,605,985	38,929,303	

温泉給湯事業特別会計

歳入決算額	6億6,767万 84 円
歳出決算額	6億6,240万4,347 円
歳入歳出差引額	526万5,737 円

温泉は本市観光の重要な資源であり、その安定供給のため、温泉給湯事業審議会を開催し加温方式の見直し等を決定し、補助事業による加温設備整備事業及び単独事業として給湯管整備事業を実施するとともに、稼働中の温泉給湯所の設備機器類の点検や修繕等を行い維持管理に努めた。

平成28年3月末現在供給件数 普通供給7件 特別供給33件

歳入

款	27年度(千円)	26年度(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
事業収入	70,635	71,196	△561	△0.8
分担金及び負担金	0	0	0	0.0
繰入金	14,000	14,000	0	0.0
繰越金	8,048	2,506	5,542	221.1
諸収入	105,187	105,862	△675	△0.6
市債	469,800	259,700	210,100	80.9
合計	667,670	453,264	214,406	47.3

歳出

款	27年度(千円)	26年度(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
総務費	68,592	79,123	△10,531	△13.3
事業費	592,956	366,094	226,862	62.0
公債費	856	0	856	皆増
合計	662,404	445,217	217,187	48.8

【しまばら観光おもてなし課】

○給湯管整備事業 3億6,423万2千円

(事業内容) 平成26年度～平成27年度継続費事業

設計・揚湯試験業務委託132万4千円、単独事業工事3億6,290万8千円

・平成27年度 配湯管布設替工事 3億4,227万6千円

工事延長5,127m (総工事延長の72%)

・設備工事(送湯ポンプ取替・防音等修繕・フェンス設置)2,063万2千円

(事業の成果・効果)

・2年間で工事延長約7.1km(管路延長約7.6km)の布設替を行った。

・うち継続費途次繰越事業1億4,188万4千円(工事延長2.2km)

○加温設備整備事業 2億2,872万3千円

(事業内容) 平成26年度～平成27年度(補助事業)

監理・調査業務委託349万1千円、加温設備更新工事2億2,523万2千円

・平成27年度 熱源送湯管布設工事 1億2,264万円

工事延長2,095m(総工事延長の78%)

・加温設備更新工事(機械・電気・配管・貯湯タンク)1億259万1千円

(事業の成果・効果)

・2年間の熱源送湯管総工事延長約2.7km(管路延長も約2.7km)

・11月に工事完了し、12月に加温方式をヒートポンプに切换稼働開始した。

(システムの調整を行いながら稼働)

・今後3年間(～H31)の事業実証(H29～H30補助対象事業)を行う。



後期高齢者医療特別会計

歳入決算額	5億7,644万6千円
歳出決算額	5億6,623万4千円
歳入歳出差引額	1,021万2千円

後期高齢者医療制度は、国民の高齢期における適切な医療の確保を図り、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、75歳以上（65歳以上の障害認定者を含む）の後期高齢者を対象に長崎県後期高齢者医療広域連合を運営主体として、医療の給付等を行う制度。

市の事務として、窓口事務及び保険料の徴収事務を行った。

歳入

(単位：千円、%)

款	平成27年度		平成26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
後期高齢者医療保険料	371,234	64.40	381,757	66.01	△ 10,523	△ 2.76
使用料及び手数料	44	0.01	66	0.01	△ 22	△ 33.33
繰入金	190,634	33.07	185,634	32.10	5,000	2.69
繰越金	11,217	1.94	10,645	1.84	572	5.37
諸収入	3,317	0.58	248	0.04	3,069	1237.50
合計	576,446	100.00	578,350	100.00	△ 1,904	△ 0.33

歳出

(単位：千円、%)

款	平成27年度		平成26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	7,250	1.28	4,853	0.86	2,397	49.39
後期高齢者医療広域連合納付金	555,353	98.08	562,032	99.10	△ 6,679	△ 1.19
諸支出金	3,631	0.64	248	0.04	3,383	1364.11
合計	566,234	100.00	567,133	100.00	△ 899	△ 0.16

款	項	予算額 (千円)	決算額 (千円)
1 総務費	1 総務管理費	598 万 1	567 万 5

○一般管理費 567 万 5 千円

後期高齢者医療の被保険者の身近な窓口として、被保険者証の交付、療養費などの各種申請や届出の受付、保険料納付に関する相談及び制度に関する相談等を実施した。

- ・ 後期高齢者医療被保険者証交付数 8,956 件
- ・ 限度額適用・標準負担額減額認定証交付数 402 件
- ・ 療養費及び高額療養費支給申請書等 1,409 件
- ・ 葬祭費支給申請書 494 件
- ・ 高額介護合算療養費支給申請書 565 件

款	項	予算額 (千円)	決算額 (千円)
1 総務費	2 徴収費	211 万 4	157 万 5

○後期高齢者医療保険料徴収 157 万 5 千円

後期高齢者医療保険料を徴収するため、後期高齢者医療保険料額決定通知書兼納入通知書や督促状等の送付を行い収納に努めた。

- | | | | |
|-------|---------------------|---------|-------------------|
| (現年分) | ・ 調定額 371,624,000 円 | (滞納繰越分) | ・ 調定額 1,255,466 円 |
| | ・ 収納額 370,805,841 円 | | ・ 収納額 427,659 円 |
| | ・ 収納率 99.77% | | ・ 収納率 34.06% |

款	項	予算額 (千円)	決算額 (千円)
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1 後期高齢者医療広域連合納付金	5 億 6,781 万 7	5 億 5,535 万 3

○後期高齢者医療広域連合納付金 5 億 5,535 万 3 千円

長崎県後期高齢者医療広域連合に後期高齢者医療保険料等の納付を行った。

- ・ 後期高齢者医療保険料 371,925,600 円
- ・ 保険基盤安定負担金 167,268,159 円
- ・ 広域連合分担金 16,159,300 円

款	項	予算額 (千円)	決算額 (千円)
3 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	384 万 1	363 万 1

○保険料還付金 331 万 6 千円 ○還付加算金 31 万 5 千円

過誤納付の過年度分の保険料及び還付加算金を還付した。